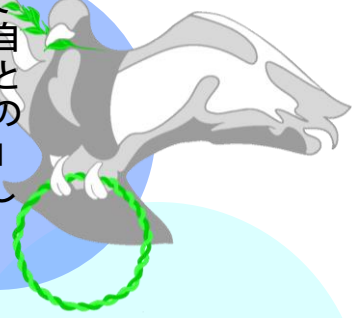


日本で暮らすウクライナ避難民はいま — 伴走支援で見てきたこと —

ウクライナ侵攻から3年半が過ぎました。日本には現在約1900名が避難民として生活しています。YMCAはこれまで日本で全国1800名の避難民に来日から生活・自立までの支援を行ってきました。ウクライナ避難民のあらゆる生活のお困りことから、将来に関わる生活伴走支援をしてきた立場だからこそ知るウクライナ難民の本当の声、苦悩をお話し、「戦争とは何か」「平和のために私たちにできること」をご一緒に考える機会にしたいと存じます。10月にウクライナYMCA訪問を予定しています。現地のYMCAの活動などの最新情報もお届けする予定です。



講演者

日本YMCA同盟執行理事

横山 由利亜

【講演者プロフィール】

- ◇1969年京都府宇治市生まれ。
- ◇東京女子大学で哲学を学び、卒業後の1993年に公益財団法人日本YMCAに就職、国内外の人道支援に携わり、2019年から社会共同プロジェクトの責任者。
- ◇ロシアによるウクライナ侵攻後、ウクライナ避難者支援プロジェクトを立ち上げ、来日避難の海外支援や日本での生活の定着・自立に向けた伴走支援を行う。
- ◇2022年7月から東京都と協定を結び、東京都ウクライナ避難民マッチング支援事業も行なっている。



日時 2025年11月15日(日) 14時～16時

会場 日本基督教団 金沢教会

☎076-221-5396 (金沢市柿木畠5-2)

- ・駐車場は手狭ですので、公共交通機関をご利用ください。
- ・バスでお越しの場合は、「香林坊」または「片町」で下車、徒歩5分。

主催 一般財団法人 金沢 YMCA

参加費 協力金として500円

共催 金沢ワイズメンズクラブ

(高校生以下は無料)

後援 北陸学院中学校・高等学校 北國新聞社

お問い合わせ・お申込みは「平和の集い」実行委員長 山内ミハルまで。

自宅住所：〒921-8163 金沢市横川2-268-2 Eメール：huukowanwan@pf6.so-net.ne.jp
※参加希望者は、郵便ハガキまたはEメールで、住所・氏名、学生か一般かをご記入のうえ、お申込みください。